

新津東部 コミュニティ協議会だより

●平成30年11月 発行●



「ふれあいウォーキングin紫雲寺記念公園」

福祉健康部

東部地区の皆さんが地域を超えて「ふれあい」ことを大きな目的として開催される恒例の「ふれあいウォーク」、今年は九回目を迎えました。十月六日(土)、バス四台で「県立紫雲寺記念公園」に向かいました。

台風によるフェーン現象で、まるで夏日を思わせるような好天の中、子供から大人まで、百五十名を超える多くの地域の皆さんから参加して頂くことが出来ました。参加して頂いた皆さんに感謝申し上げます。

午前九時過ぎに各集合場所を出発し、バスの窓越しに秋の景色を楽しみ、十一時頃に「紫雲の郷」に到着しました。

開会式・軽いストレッチや頭の体操・リズム体操で汗を流したあとは、自由行動とし、準備したお弁当やお茶、それに各自持参された漬物や果物・飲み物で、屋内や芝生広場で地域ごと、お友達ごとに輪を作り和気あいあい過ごされました。

また施設内にある「さえずりの里」、「散策路」で初秋の一日を楽しみ親睦を深めました。東部コミュニティ協議会では、

「地域を超えたふれあいと支え合いの大切さ」を考え、様々な事業を企画・実施しております。これからも色々な事業に参加して頂き、地域の支え合いに繋いでいただけたらと願っております。



●開会式の後、軽いストレッチやリズム体操を行い身体と心をほぐしました。

平成三十年度 秋葉区地区懇談会

総務部 部長 渡邊

秋葉区では、地域課題を把握するとともに、その解決に向けての意見交換を行う場として、各コミュニティ協議会を対象とした「秋葉区地区懇談会」が開催されています。

新津東部コミュニティ協議会を対象とした地区懇談会は、去る七月十二日(木)に新津地区勤労青少年ホーム 集会所を会場に行われました。

秋葉区からは、熊倉秋葉区長をはじめ、各所属の所属長がお越しになり、東部コミ協からは、会長はじめ役員等、二十一名が出席しました。

区長あいさつの後、最初に平成三十年度の区の主要事業についての説明を行って頂きました。

その後、建設課より、今年度の主要事業、平成二十九年度末時点における地域からの工事要望の進捗状況及び今後の予定についての説明を行って頂きました。

また、平成三十年度の地域課題・地域からの要望事項等については、東部コミ協の常任委員会で協議を行い、この

地区懇談会で意見交換を行い、たい事項を十個程度に絞り込み、事前に秋葉区に提出しており、その地域課題・要望等に対する区の回答もして頂きました。

区からは、道路、舗装(新設・修繕)、排水路の改修、消雪パイプ、カーブミラー、照明灯設置、緊急性のある修繕作業といった基盤整備に係る方針に従って、整備の実施等についての評価・判断を行う上で、順次対応を行うという説明がありました。

ちなみに東部コミ協地区では、平成二十九年度末時点で、二十八件の要望箇所が出されており、その内、六件が既に完了しており、今年度末にさらに三件が完了する予定という事です。

逆に実施不要と判断されている物も十三件あり、厳しい面もあることも実感しましたが、区長はじめ各所属の方々とコミ協役員が対面して意見交換する場があることは非常に有意義な事であると参加して強く感じました。



●射的



●輪投げ



●フロアカーリング



●スーパーボールすくい

お祭り広場では、射的、輪投げ、スーパーボールすくい、フロアカーリングを行いました。

各ゲーム屋台の運営は、小学校6年生、五中生徒会の有志の皆さんと二小PTA保護者、東部コミ協福祉健康部の皆さんに行っていました。

東部地区スポーツ振興会の皆さんには、フロアカーリングを子どもたちと一緒に運営して頂きました。

ゲーム屋台は、子どもたちに好評で、どの屋台も子供の笑顔であふれていました。

運営面でも、大人と子供が協力して一生懸命担当して頂きました。

ここで顔見知りとなった大人と子ども達が地域で会った時に「あいさつ」し合う関係になることを願っています。



●大抽選会
盆踊りに参加して頂いた方に抽選券をお渡しし、盆踊り後、抽選を行いました。



●秋葉区芸能協会
模範演舞

第2部では、秋葉区芸能協会の皆さんの模範演舞の後、新町長寿会 健康体操部の皆さんに指導して頂いて「同級会音頭」を子どもと大人が仲良く踊りました。

その後、全員で「新津松坂」を踊り、最後は、お楽しみ「大抽選会」、閉会式を行いました。



●新津松坂 盆踊り
祭り櫓を囲んで全員で、新津松坂を踊りました。



●おはなしの会 (民話劇:キツネをだましたおじいさん)
講師:秋葉区学校支援会



●おはなしの会
毎回人気のおはなしの会、秋葉区学校支援会の皆さんが新津の昔話をもとにした「民話劇」を演じてくれました。



●サイエンス教室 (どうして浮くの?)
講師:新潟薬科大学

講座名	参加人数
1 簡単マンガ教室	31名
2 おはなしの会	64名
3 親子朝ごはん作り	41名
4 作ってあそぼう	37名
5 サイエンス (4~6年対象) 「どうして浮くの?」	26名
6 サイエンス (1~3年対象) 「おもしろスライム」	43名
7 アロマリースづくり	47名
8 施設見学 (5・6年対象) 佐藤食品東港工場	20名
9 施設見学 NHK新潟放送局	25名
合計参加人数	334名

平成30年度「夏休みわくわく講座」
今年度は、全9講座で、延べ三百三十四名の方々に参加頂きました。
施設見学やサイエンス教室、お話し会、簡単マンガ教室、作ってあそぼう、アロマリースづくり、朝ごはん作りと多彩なプログラムで、子供たちは良い体験が出来たと思います。
ご協力して頂いた講師の皆様方に改めて感謝申し上げます。

東部コミ協「夏祭り」 新津川でつながる「みんなの夏祭り」

第4回新津東部コミ協「夏祭り」開催日:平成30年7月22日(日) 13:00~17:00 新潟市補助事業

新潟市補助事業として、新津第二小学校、新津第五中学校、東部地区スポーツ振興会等のご協力を頂きながら行っている東部コミ協「夏祭り」は、今年で第4回目を迎えることが出来ました。
昨年は夏休み中の開催で子ども参加が少なかったとの反省を踏まえ、小学校が夏休みに入る前の日曜日、七月二十二日に開催することで、約二百五十人の子どもたちの参加がありました。大人、子ども、スタッフを含めて、総勢約五百人と多くの皆さんに会場頂くことが出来ました。
昨年引き続き、五中吹奏楽部の演奏で、幕を開け、開会式、ステージイベント、お祭り広場、盆踊り、大抽選会、閉会式と地域内の様々な方々のご協力のおかげで楽しい時間を過ごすことが出来たと感謝致しております。
猛暑で、一番の心配は、熱中症でしたが、水分補給対策を十分行ったことで、何とか無事に終えることが出来ました。
この夏祭りの最大の目的は、地域内の世代間交流のきっかけを作ることであり、そのために、単に祭りに参加するのではなく、ゲーム屋台の運営では、小学六年生と中学生、保護者の皆さん、そして地域の方々にボランティアとしてお手伝いをしてもらっています。
祭りの中で、子どもと大人が、話し合い、助け合いながら仲良く運営を行ってくれたことが一番良かったと思っています。
残念だったことは、前半のお祭り広場に比べ、後半の盆踊り・抽選会の参加者が少なかったことであり、次回に向けて、皆さんのお知恵も頂きながら解決策を模索していきたいと思っております。



●来賓あいさつ
第二小学校 大田校長



●来賓あいさつ
第五中学校 田村校長



●来賓あいさつ
秋葉区 熊倉区長



●開会あいさつ
東部コミ協 斎藤会長

●開会式、ステージイベント
五中吹奏楽部の華やかな演奏の後、開会式、ステージイベントを行いました。
開会式には、熊倉区長、教育支援センター保科所長、五中 田村校長、二小 大田校長をご来賓にお迎えすることが出来ました。
五中吹奏楽部、金沢町屋台囃子、新町曉進会の演奏で、「お祭り」の雰囲気を盛り上げて頂きました。
司会は、五中生徒会の有志の皆さんが担当してくれました。



●新津第五中学校
吹奏楽部



●新町曉進会
子供囃子



●金沢町屋台囃子
子供囃子

第8回 東部コミ協 親睦ゴルフ大会

文化教養部

十月五日(金)に、新津カントリークラブにおいて、第8回 東部コミ協親睦ゴルフ大会が開催されました。

プレー料金自己負担の上、懇親会費を含んだ参加費四千円で参加者を募集した所、二十六名の参加を頂きました。

当日は、台風もあり、天候を心配しましたが、強い雨や風もなく、穏やかな天候の中、皆さん、存分にプレーを楽しんでいました。

優勝は、草水町の関口克征さんとなりました。

表彰式・懇親会が行われた割烹一楽では、皆さん、互いの健闘を讃えながら、和やかな雰囲気の中で、親睦を大いに深めて頂きました。

ここで深めた親睦が、今後の東部地区の大きな絆の一助となれば幸いです。また、賞品等への協賛・提供をして頂いた各企業の方々に改めてお礼を申し上げます。



●優勝者
関口克征さん(草水町)
NET 72.6

第10回 東部地区文化展

文化教養部

十月二十七日(土)、新津第二小学校の文化祭に併せて、第十回東部地区文化展を開催しました。当日は朝からの雨模様でしたが、多数の皆様にご来場と作品の鑑賞を頂きました。

町内回覧を通じて出品をお願い致しました所、サークルの参加が五グループの他に、出品者十六名、二十一点の作品の参加を頂きました。

今年度も昨年に続き、ご婦人方の手芸グループによる多数の参加をはじめ、丹精込めて育てた盆栽、時間をかけて根気良く作り上げた手芸品、彫刻、写真等素晴らしい作品ばかりでした。ご協力頂きました地域の皆様方に感謝申し上げます。

この文化展を機会に東部地区の皆様との親睦を深めながら、さらに地域と学校の絆を強め、皆様の作品を介して「顔の見える関係づくり」に役立てばと願っております。



自主防災連絡会設立

総務部

東部コミュニティ協議会では、この度、地域の自主防災を考えるために、「自主防災連絡会」を設立することとなりました。

東部地区は、東西に長く広い地域でありそれぞれの地域での災害等に関する課題が異なり、また、地域ごとの自主防災活動の内容等にも地域差があります。

自主防災連絡会では、まず、それぞれの地域の自主防災活動の実態を知ることを目的に活動を行い、それぞれの活動を参考としながら地域の自主防災の取り組みを考えることに繋げていきたいと思っております。

将来的には、東部コミ協地域全体を対象とした自主防災のあり方を検討できるような組織となることを願っています。

■平成30年度主な事業・行事等の実施状況 (10月末まで)

月日	事業名・概要等	参加者等
4月19日	●自転車安全教室 二小1年・2年・3年生を対象に実施。	1年 69人 2年 65人 3年 49人
4月23日	●平成30年度 代議員会 平成29年度の決算、30年度予算、事業計画等の審議	代議員 37名出席
6月23日	●第10回 ふれあい健康づくりの集い 場所：新津地区勤労青少年ホーム	74名参加
7月10日	●三二健康教室 場所：新津地区勤労青少年ホーム	26名参加
7月12日	●平成30年度 秋葉区地区懇談会 秋葉区長はじめ、各課担当者との懇談会	
7月22日	●東部コミ協「夏祭り」 場所：新津第二小学校体育館他	500名参加
7月20日 ~ 8月24日	●夏休み わくわく講座 全9講座を開催	334名延参加数
9月23日	●スリッパ卓球大会 新津東部スポーツ振興会と共催	22名参加
9月30日	●新津川除草・クリーン作戦 混谷本町本橋から香道付近の本橋まで	61名参加
10月5日	●第8回 東部コミ協 親睦ゴルフ大会 場所：新津カントリークラブ	26名参加
10月6日	●ふれあいウォーク 紫雲寺記念公園 場所：興立紫雲寺記念公園	150名参加
10月27日	●東部文化展 場所：新津第二小学校 文化祭にて開催	

● 新津東部コミュニティ協議会だより ●

—平成30年11月号—

- 発行者：新津東部コミュニティ協議会
- 発行人：斎藤 龍秋
- 事務局：新潟市秋葉区新津東町1丁目5番12号
新津地区勤労青少年ホーム内
TEL・FAX 0250-23-0780
- 編集：新津東部コミュニティ協議会 総務部
- 印刷：(株)トーヨービジネス

編集後記

例年は、東部コミ協だよりは、9月発行としておりましたが、今回は、11月の発行と致しました。

7月から10月までに、東部コミ協の各種事業・行事が集中しており、11月号とすることで、これらの事業の報告を年内にお知らせしたいと思行ったものです。

皆様のご意見・ご感想等をお聞きしながら、今後の発行スケジュール等も検討していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

総務部 渡邊